

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和3年6月21日
南大東島地方気象台

夏から秋にかけては潮位が高まります

～ 大潮の時期を中心に浸水や冠水に注意 ～

夏から秋にかけては、潮位が一年のうちで最も高くなる時期です。この時期に大東島地方に台風が接近すると、高潮被害が特に起こりやすくなりますので注意してください。

例年、夏から秋にかけては、海水温が高くなるなどの影響で平常の潮位が高くなることから、この時期の満月または新月の前後数日間（大潮の時期）は、一年のうちでも満潮時の潮位が特に高くなります（表1及び別紙第1図、第2図）。

この状況で台風・低気圧の接近に伴う高潮が発生したり、暖水渦などによる異常潮位が重なったりすると、海岸付近の低地では浸水・冠水による被害が発生するおそれがありますので注意してください（別紙第3図）。

表1 南大東の満潮時の潮位が特に高い日（高潮注意報基準 150 センチ）

月 日	8月23日	9月8日・9日	10月7日	11月5日
潮位(標高)	122 センチ	128 センチ	130 センチ	126 センチ

気象庁では台風の動きや潮位の変動を常に監視し、台風等に伴う高潮などが予想される場合は注意や警戒を呼びかけます。気象台が発表する高潮特別警報・警報・注意報など、最新の防災気象情報に留意してください。

南大東島地方気象台ホームページ及び気象庁ホームページには、高潮特別警報・警報・注意報や潮位に関する情報のほか、各地の潮位の予測値（天文潮位）や最新の観測潮位を掲載していますのでご利用ください。

南大東島地方気象台ホームページ
<https://www.jma-net.go.jp/daitou/>



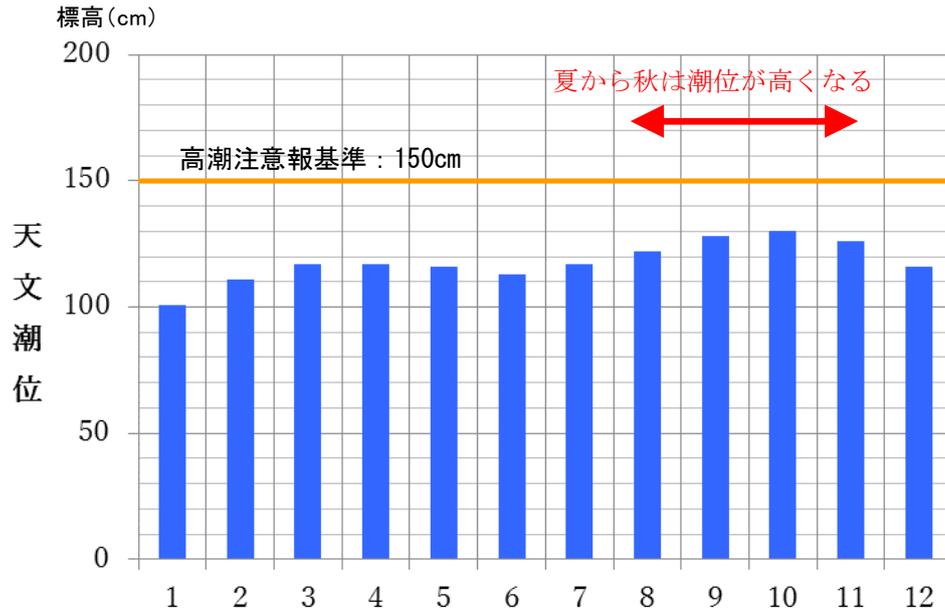
（南大東 HP）

気象庁ホームページ
<https://www.data.jma.go.jp/>

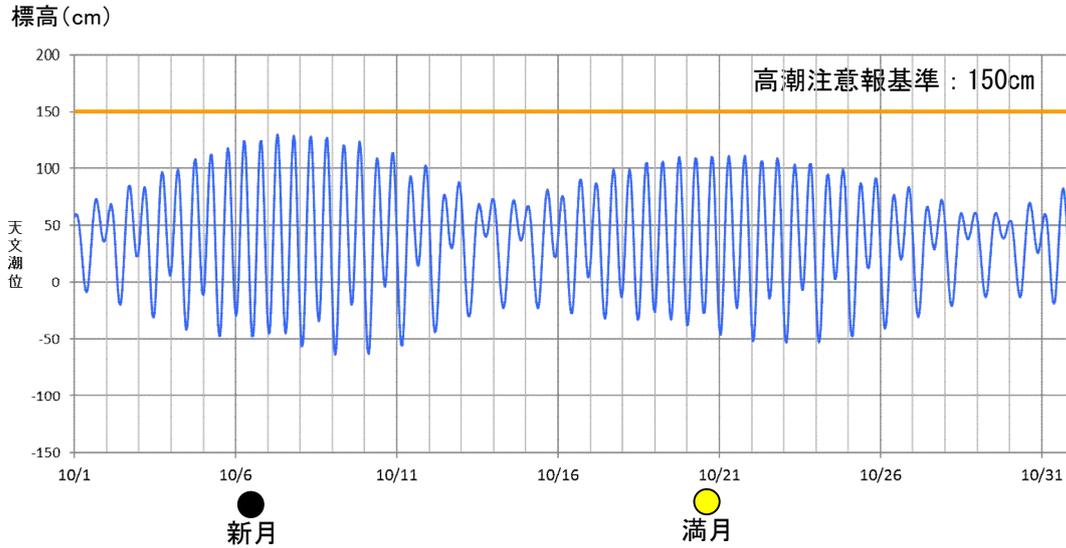


（気象庁 HP）

問合せ先：南大東島地方気象台 担当 比嘉・阿見
電話 09802-2-2006（内線 302・304） FAX 09802-2-2286



第1図 南大東における各月の最高の天文潮位 (令和3年)



第2図 南大東における令和3年10月6日（新月）、20日（満月）前後の天文潮位の変化
満月または新月の前後数日間（大潮の時期）は、満潮の潮位（青線の上端）が特に高くなります。



大潮時 (平成28年8月12日)



平常時

第3図 大潮時と平常時の南大東漁港